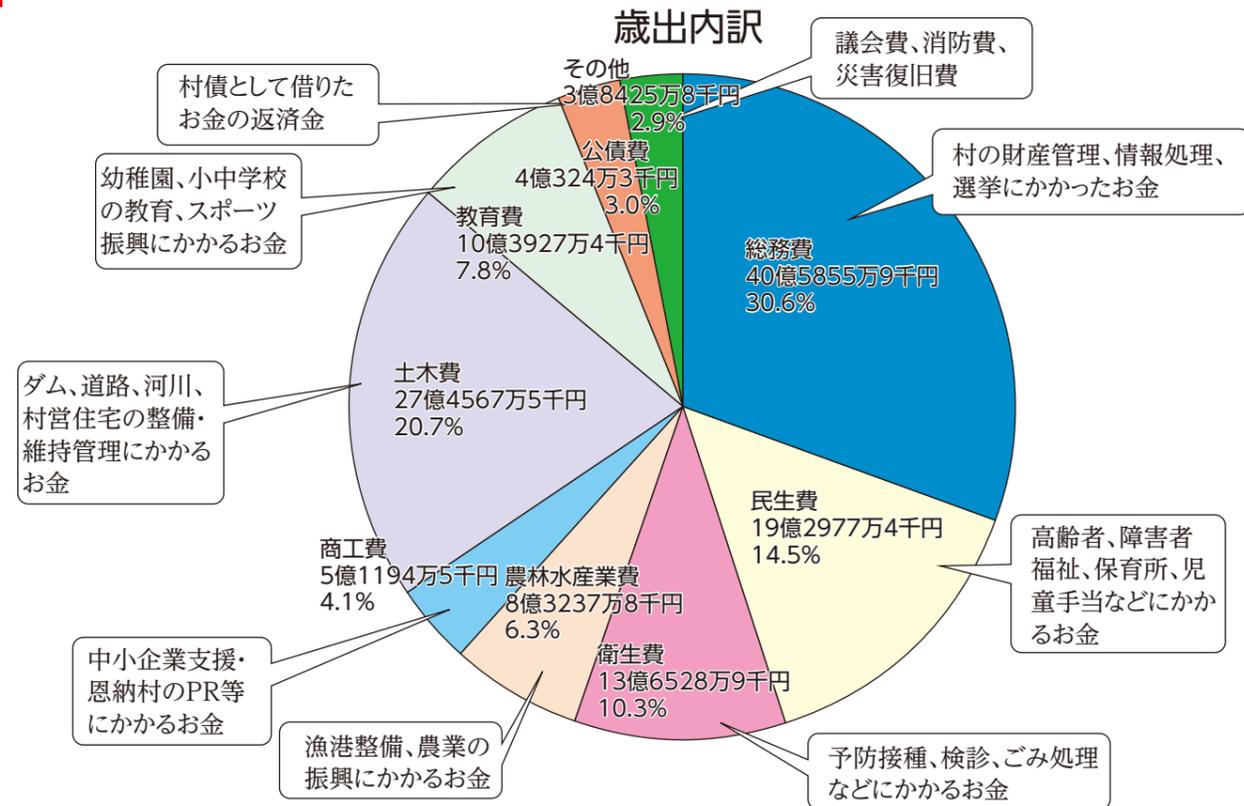


令和2年度決算 132億7039万円 認定

歳出総額:132億7039万5千円

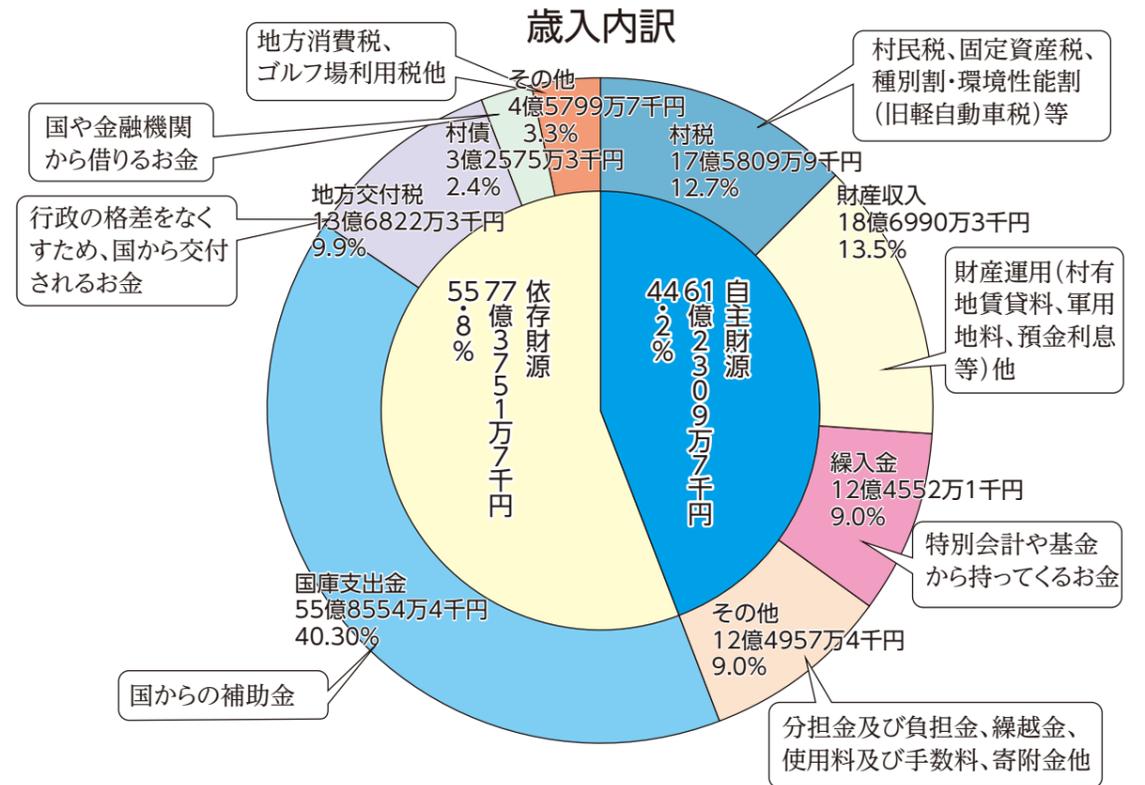


歳出に関する委員会質疑

- 質** 保健衛生費、予防費、委託料不用額1251万3千円について
- 答** コロナ禍により、任意予防接種や子供の予防接種を控える方が多くなったためである。
- 質** 農産物生産奨励事業補助金3280万3千円について、コロナ禍での農業や堆肥購入補助金、農産物出荷箱助成金は支援として十分対応できたか
- 答** 補助金に20%上乘せしたが十分ではなかった。但し、「今回の助成があって助かった」との話があったので全体的には良かった。
- 質** 農業振興費、シンカプロジェクト（レタス栽培）319万2千円について、定着する産業になるか。また今後の展開は
- 答** 地産地消という事で地域おこし協力隊を配置し、村内各ホテルと協議しながら進めている。但しレタスだけでは経営が厳しく、今後においては、他品目を栽培するなど、掛け合わせた新たな展開を模索している。
- 質** ふれあい体験学習センター指定管理委託料1080万9千円について、コロナ禍の影響は。またオンライン体験学習とは
- 答** 指定管理料の増額等要望はない。オンライン体験学習は、コロナ禍で修学旅行の生徒を対象に、工作物を作る過程等をオンラインで発信している。

記事担当：安里 周作

歳入総額:138億6061万4千円



特別会計	歳入	歳出
国民健康保険	16億1039万2千円	15億8842万1千円
後期高齢者医療	1億1025万5千円	1億979万9千円
下水道事業	7億8886万2千円	7億4505万8千円

水道事業会計	水道事業
収益的収入	収益的支出
6億438万6千円	5億7830万8千円
資本的収入	資本的支出
2億9604万6千円	4億8412万円

※不足分は過年度分損益勘定留保資金で補てん

歳入に関する委員会質疑

- 質** 「やんばるの自然」関連施設整備事業193万6千円の内容は
- 答** 北部の観光施設の誘客を促進するため、多言語案内板を真栄田岬と海浜公園の2ヶ所に設置している。
- 質** 村営住宅の共益費と学校給食費の未済額165万5千円について今後の取り扱いは
- 答** 村営住宅の共益費について、現入居者は徴収予定で、退去者については努力したい。不納欠損についても今後検討したい。
- 質** 学校給食無償化以前の滞納給食費については、近隣市町村の状況を把握した上で検討し報告したい。
- 質** 情報通信ネットワーク環境施設整備工事事業債1960万円について、将来的にどれくらいの支出を見込んでいますか
- 答** 令和3年度、約1億円のパソコン機器整備でほぼ事業は完了し、今後大掛かりな機器整備は想定していない。約7年程度は現状の機器を活用し事業を展開する予定で、その後は補助金等情報収集しながら検討したい。